

教科名	科目名	履修学年	履修区分	単位数
数学	数学Ⅱ	2年 特別進学コース 文系	必修	4

目 標	いろいろな式，図形と方程式，指数関数・対数関数，三角関数及び微分・積分の考えについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
教科書	新編 数学Ⅱ (数研出版)
副教材	3TRIAL 数学Ⅱ + B + C (数研出版)
授業形態	講義形式で行う。
評価規準	<p><知識及び技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・数式や関数，図形の性質などを適切に説明することができるか。 ・論理的な記述ができるか。 ・数学における基本的な概念や原理・法則を理解しているか。 ・問題に応じて，適切に定理・公式・記号などを活用することができるか。 <p><思考力・判断力・表現力></p> <ul style="list-style-type: none"> ・答えを予測して考えることができるか。 ・筋道を立てて，問題を解決することができるか。 ・様々な解放で事象を捉えることができるか。 <p><主体的に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師や生徒の発言に関心を持っているか。 ・疑問点を質問等して解決しようとしているか。 ・期限を守って課題を提出することができるか。
評価方法	単元テスト，単元ごとの振り返りや自己評価，問題集や授業への取り組み状況等を考慮し，総合的に判断して評価する。
学習上の留意点	「数学Ⅱ」は「数学Ⅰ」「数学A」に引き続く内容にあたります。2年次は1年次に比べ質・量ともにアップします。1年次で履修した「数学Ⅰ」「数学A」で苦勞した人は，予習・復習を中心とした家庭学習の計画をしっかりとて，さらに実力をつけるには問題集を活用し，問題演習を中心に行う家庭学習の計画をしっかりとて，授業に臨むようにしてください。また，わからないところは先送りにせず，休憩時間や放課後などを使って質問し，理解したことを再度家庭学習で行うと効果的です。

授業計画及び試験計画 [数学Ⅱ 2年 特別進学コース 文系]

内 容		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下
式と証明	1	3次式の展開と 因数分解	■										
		二項定理											
		多項式の割り算	■										
		分数式とその計算	■										
		恒等式		■									
	2	等式の証明		■									
	不等式の証明			■									
複素数と方程式	1	複素数とその計算			■								
		2次方程式の解			■								
		解と係数の関係			■								
	2	剰余の定理と 因数定理			■								
		高次方程式			■								
図形と方程式	1	直線上の点			■								
		平面上の点			■								
		直線の方程式			■								
		2直線の関係			■								
	2	円の方程式			■								
		円と直線			■								
		2つの円			■								
3	軌跡と方程式					■							
	不等式の表す領域					■							
三角関数	1	角の拡張					■						
		三角関数					■						
		三角関数のグラフ					■						
		三角関数の性質					■						
		三角関数を含む 方程式・不等式					■						
	2	加法定理					■						
	加法定理の応用					■							
指数関数と 対数関数	1	指数の拡張						■					
		指数関数						■					
	2	対数とその性質							■				
		対数関数 常用対数							■				
微分法と積分法	1	微分係数								■			
		導関数とその計算								■			
		接線の方程式								■			
	2	関数の増減と 極大・極小									■		
		関数の増減・ グラフの応用									■		
	3	不定積分										■	
		定積分 定積分と面積										■	
凡 例													
■ 授業計画													